



鷹中だより



- ◇校訓「響（ひびき）～自分の心に みんなの心に～」
- ◇教育目標「自立 持続 感動」
- ◇重点目標「主体的に学び、判断し、表現できる生徒の育成」

TEL : 87-2008・87-2104 FAX : 87-2104 メール : takachuu@educet.plala.or.jp

人の生き方と言葉

校長 大場 八仁

この10月、コロナ感染の勢いがなかなか収まらない中ではありましたが、1・2年生は2学期の中間テスト、3年生は期末テストを行いました。特に、3年生は卒業後進路の最終決定となる三者面談を目前に控え、集中して学習に臨んでいました。この原稿を書いている10月下旬は、11月2日開催の鷹中祭に向けた取組の真っ最中で、高校入試モードにギアチェンジするのはまだ先になりそうです。しかし、時間は止まることなく進んでいきます。選択のときがきて焦ることのないよう、3年生はもちろん、2年生も1年生も、常に自分の進路や生き方について考え、生活してほしいと願っています。

保護者の皆様には、折に触れ、ご自身の生き方や進路選択の経験からお子さんに願うお子さんの生き方等についてお話しいただき、お子さん自身が目標をしっかりと定め、その目標達成に向け努力できる環境を作ってくださいと思っています。よろしく願いいたします。

言葉のもつ力

鷹栖中学校会議室には、右の書が掲げられています。いつから飾られているか記録はありませんが、あまり古いものではないため、40年前の開校による新校舎落成の際に寄贈を受け、飾られるようになったと思われます。そして、この言葉『一行三昧（いちぎょうさんまい）』の意味は、「一つのことに邁進する」です。きっと、鷹栖第一中と第二中の統合によってできた鷹栖中学校で暮らす生徒が、一つになって、一つの目標目指し、力強く進んでほしいという願いが、この書には秘められているのではないのでしょうか。鷹栖中に勤務する職員として、そんな言葉の持つ“想いや願い”を受け止め、日々精進していかねばならないと、この書を見て私はいつも感じています。



会議室に掲示の書『一行三昧』

～座右の銘～

上の書の持つ意味合いとは多少異なりますが、人の生き方などにおいて、常に自分の心にあって、自分の励ましや戒めにする言葉に「座右の銘」があります。皆さんは、座右の銘をお持ちでしょうか？

2022年、日本人で一番活躍した人と言っても過言ではない米大リーグエンジェルスの大谷翔平選手の座右の銘は、母校・花巻東高校の恩師である佐々木洋監督の言葉、『先入観は可能を不可能にする』だそうです。この言葉を受け大谷選手はインタビューで「どんなことでも無理だと思わないことが一番大事」と語っており、言葉のとおり、「普通に160キロ台のボールを投げる」や「ピッチャーとバッターの二刀流で通用する」など、それまでの「野球に対する先入観」を超えて自ら壁を打ち破ってきました。

私自身を振り返ってみると、私の中学高校時代、自分に自信がもてずに長い時間決断や行動に迷ったり、結果をいつまでも引きずってしまい次への気持ちが切り替えられない時期がありました。そんなときに知った中国のことわざ『覆水盆に返らず』は、私の気持ちと行動を変える言葉になりました。

この『覆水盆に返らず』は、「1度盆からこぼれてしまった水は、2度と盆には戻ってこない。」が転じて、「一度起きてしまったことは、二度と元には戻らない」という意味で、『過ぎてしまった時間や壊れてしまった人間関係などは、あとから後悔しても戻ってはこないのです。』との教訓が込められていることわざと言えます。しかし、そんなネガティブな意味のことわざですが、当時の私には「のちのち後悔したくないからこそ、今できることを全力でやろう」という勇気と希望の言葉になりました。

人には、人それぞれの個性や特性があり価値観も多様化しています。そのため、人としての目標も千差万別です。しかし、どんな目標であれ、その達成は自分の手（力や行動）で行わねばならないのは、昔も今も、そして、これからも変わらないでしょう。そんな自分らしく逞しく生きる上で、自分自身を支え鼓舞してくれる言葉があるときっと心強いことでしょう。皆さんも自分に合う言葉をぜひ探してみてください。

避難訓練

職場体験学習

■2年生のキャリア教育の一環として、10月6日（木）に職場体験学習を行いました。9月に企業説明会を行い、今回は実際に、職場に伺って体験させていただきました。当日は町内を中心とした16の業種の方々にご協力をいただき、生徒たちは社会人としてのマナーや常識を知るとともに、自分自身の職業観を高め、自分の将来の進路選択の参考とすることができました。ありがとうございました。



■今年度2回目の避難訓練を10月5日（水）に行いました。今回は生徒に具体的日程を予告せず訓練を実施しました。予想していた生徒もいたようですが、生徒は落ち着いて素早く避難を完了することができました。



交通安全協会表彰

■10月27日（木）に、これまでの交通安全に対する取組が評価され、交通安全協会より、表彰をうけました。当日は交通安全協会の方々に来校し、表彰していただきました。



学校寄席

■10月3日（月）5・6校時芸術鑑賞教室として「学校寄席」が行われました。寄席入門・落語・体験コーナー・太神楽曲芸など内容も盛りだくさんでした。体験コーナーでは代表生徒による扇子・手ぬぐいを使った落語特有の仕草を体験しました。日本の古典芸能に触れる貴重な体験をすることができました。



後期生徒総会

■10月20日（木）新生徒会による生徒総会を開催しました。今回は新たな試みとして、プロジェクターを使い、議案書をスクリーンに映し出して行いました。総会では新執行部の計画に対して学級討議で検討したことをもとに、意見や質問が出され、承認を得ていました。これからも、鷹栖中学校の新たな歴史を作っていってほしいと思います。



今後の予定

- 11月 1日（火）鷹中祭前日準備
- 2日（水）第40回鷹中祭
- 3日（木）文化の日
- 4日（金）全校集会 職員会議
- 7日（月）常任委員会
- 8日（火）2年生旭川実業高校体験学習
- 10日（木）全学年学力テスト（3年総合C）
校内研修
- 11日（金）鷹栖町教育研究集会 全校集会
- 15日（火）3年生三者面談（～22日）
- 18日（金）開校記念日
- 23日（水）勤労感謝の日
- 30日（水）1・2年生2学期末テスト
（～12月1日）

似鳥国際奨学生財団 2023年度奨学生募集

■似鳥国際奨学金財団から募集要項がきましたのでご紹介します。希望する方は資料をお渡しますので、11月10日（木）までに学校までお問い合わせください。なお、申し込みは各ご家庭で直接ホームページからのエントリーになります。

1. 支給金額 月額3万円（給付型）
 2. 支給期間 2023年4月～2024年3月
 3. 応募資格 下記の①～③の項目にすべて該当する方
 - ①日本国籍を有する人
 - ②ひとり親家庭（父子家庭・母子家庭など）
 - ③15歳以下で日本国内の中学校に在籍予定の人
- ※詳しくは資料をご覧ください。